

出演 / 東海バロックプロジェクト

ソプラノ
増野 友香
国立音楽大学声楽科卒業。針谷妻子、故塚田京子、秋山恵美子、宇田川貞夫の各氏に師事。第30回TIAA全日本クラシックコンサート審査員特別受賞。2008年、自身初のソロリサイタルを東京・名古屋にて開催、好評を博す。2009年スペイン・ダロカ国際古楽セミナーに参加。ソプラノのソリストとして活躍する他、古楽アンサンブルとの共演も多く、バロックから近代に至るまで幅広く作品に取り組み演奏活動を展開している。

メゾ・ソプラノ
大橋 多美子
名古屋出身。フェリス学院短期大学音楽科声楽科卒業。平成2年度愛知県芸術道楽文化賞受賞。1977年より名古屋二期会に所属しオペラ活動と併行してリサイタルを行い現在まで続けている。バッハ、ヘンデルなどバロックのミサ、カンタータを古楽器と競演。1987年アーペント・ミュージックを立ち上げる。また第九交響曲、レクイエム、ミサ曲等、ソリストを務める。現在、愛知芸術協会・名古屋二期会・日本演奏連盟会員・コアス「青」指導者。

テノール
大久保 亮
愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。
マイア受難曲、ヨハネ受難曲、ミサ曲短調、メサイア、第九などにソリスト出演。これまでに声楽を、二宮咲子、近藤恵子、松下雅人、畑儀文、二神二郎の各氏に師事。現在同大学大学院2年在学中。

バス
出来 秀一
愛知県立芸術大学卒業。長久手オペラ「ドン・ジョヴァンニ」でデビュー。その後「フィガロの結婚」や「カルメン」等のオペラに出演。またバートーヴェン「交響曲第9番」、ヘンデル「メサイア」を始め、レクイエムやミサ曲等も多く歌う。古楽器との演奏ではバッハやモンテヴェルディのほか、バロックオペラ等活動の幅を広げている。これまでに当間修一、戸山俊樹、宇田川貞夫、(故)Giuseppe Taddei、Gianni Kriscak、永友博信の各氏に師事。

バロックヴァイオリン
碓 由記美
愛知県立芸術大学院修了。インディアナ大学を経てシカゴ、ルーズヴェルト芸術音楽院にて森悠子に師事、研鑽を積む。D.バレンボイム監督シビョークオーケストラオブゾパコに在籍。2004年関西西日仏学院とパリシヤンゼリゼ管弦楽団の共同奨学金を得て、仏サント古楽祭に参加。F.ヘルヴェッヘ指揮アトランティックオーケストラのメンバーとしてフランス各地で演奏。2005年都留音楽祭にゲスト出演。現在はオーケストラの客演や後進の指導に当たる。

バロックヴァイオリン
磯部 真弓
愛知県出身。5歳よりヴァイオリンを始め。故長谷川一氏、森典子氏、後藤藤伸氏に師事。名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。在学時から、中川智之氏にバロックヴァイオリンを教わる。現在、ヴァイオリン講師と演奏者として活動する傍ら、バロック音楽の演奏会にも積極的に参加。日本弦楽指導者協会(JASTA)正会員。

バロックヴァイオリン
荻野 美和
愛知県立芸術大学音楽学部卒業。ヴァイオリンを故近藤フミ子、北垣紀子、故久保田良作、進藤泰武の各氏に師事。近年古楽器に興味を持ち、バロックヴァイオリン、古楽奏法を宇田川貞夫氏に師事。スペイン・ダロカにおける国際古楽アカデミーに参加、フランソワ・フェルナンデス氏に度々親しく指導を受ける。2006年、バロックヴァイオリンリサイタルを開催、名古屋市民芸術祭参加。アンサンブル・クロチェットメンバー。

バロックヴァイオリン
中川 智之
武蔵野音楽大学器楽科ヴァイオリン専攻卒業後、ウィーン国立音楽大学へ留学。インスブルックインターナショナル古楽セミナーに参加。毎年古楽器による演奏会を各地で開催する。92年にルーマニアの首都ブカレストを始め、欧州各地の演奏会に出演。96年、01、03年に名古屋市民芸術祭に参加。現在、名古屋古楽協会主宰、名古屋音楽学校非常勤講師、日本弦楽指導者協会中部支部理事、武蔵野音楽大学同総会愛知県支部会長。

バロックヴァイオリン
中川 晴子
愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。室内楽での活動を中心に、ドイツ、オランダで演奏するなど、多数演奏会に出演。ヴァイオリンを、麻田明子、故近藤フミ子、渡辺和子、進藤泰武の各氏に師事。その後バロックヴァイオリンを学び、ヒロコサキの公開レッスンを受講。パティオ池畔のロビーコンサートに出演。92~09年中川智之主催の古楽器による演奏会に毎年参加するなど、演奏活動している。名古屋古楽協会会員、名古屋音楽学校非常勤講師。

バロックヴァイオリン
西原 さゆり
名古屋芸術大学音楽学部卒業、同大学研究生修了。修了演奏会出演2005年ブラバ国立音楽院サマースピリット賞。B.Novotny氏に師事。2010年ロンドンに留学。Tamas Andras, Dominika Rosiekの両氏に師事。室内楽をNigel Hutchison氏に学ぶ。これまでにヴァイオリンを森典子、市川絵理子の両氏に師事。バロックヴァイオリンを中川智之氏に師事。現在ヴァイオリン講師、名古屋芸術大学実技補助員、また室内楽、ソロを中心に演奏活動し、バロックのコンサートにも積極的に参加。

バロックヴァイオリン
増田 沙希
5歳よりヴァイオリンを始め。私立三重高校・音楽系コース卒業。後に名古屋芸術大学、大学院生を卒業。ヴァイオリンを故・中西恵子、山田千代、森典子の各氏に師事。第3回・三重音楽コンクール・弦楽部門・小学5・6年の部、第3位。同じく第5回・三重音楽コンクール・弦楽部門・中学生の部、第3位。名古屋芸術大学にて、第26回、室内楽の夕べ出演、第36回、卒業演奏会出演。2009年、アモール・三重新入演奏会出演。名古屋芸術大学「シヤルコンサート」コンチエットの夕べに出演。第29回、室内楽の夕べに出演。現在、(秘楽堂楽器)等の様々なところでヴァイオリンの指導に勤める。

バロックヴィオラ
伊藤 壽美
三重県出身。3歳より、バイオリンを始め。名古屋芸術大学音楽学部演奏学科を卒業。大学在学中にバロックヴァイオリン、ヴィオラを中川智之氏に師事する。モダンヴァイオリンを中川智之氏、森典子氏、後藤藤伸氏に師事。名古屋を中心にバロック音楽コンサートに出演。弦楽指導者協会会員。

バロックヴィオラ
堀尾 知里
名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業、同大学大学院音楽研究科修了。大学院主催、特別演奏会を大学院修了演奏会に出演。ヴァイオリンを森典子氏に師事。大学在学中に、バロックアンサンブルを中川智之氏に師事。現在、名古屋芸術大学契約助手。

リコーダー
小谷 智子
札幌市出身。桐朋学園大学音楽学部古楽器科卒業。第16回古楽コンクール(山梨)にて入選。1999年より、自主公演でバロック室内楽や、デュオコンサートを開く。札幌にて数多くの演奏会に出演し、小学校、施設等でも演奏。2007年まで札幌大谷高等学校音楽科、札幌大谷大学音楽科のリコーダー講師を務める。現在、札幌大谷大学音楽科非常勤講師、NHK文化センター 名古屋教室リコーダー講師の他、個人レッスン、ソロ、アンサンブルで活動中。

リコーダー/フラウトトラヴェルソ
片岡 博明
名古屋大学卒業。フルートを野村祐氏に、フラウト・トラヴェルソを中村忠氏に師事。これまでにバロッド・クイン、マルク・アンティ、コンラッド・ヒュンテラー、ダニエル・ブリュッヘン、セルジウ・サイタ、ヤン・デ・ヴィネの各氏に指導を受ける。1992、1994年にジョイントリサイタルを1995年以降毎年ソロリサイタルを行うなどソロ・室内楽を中心に多彩な演奏活動を行っている。現在、ヤマハPMSフルート科講師。名古屋バロック音楽協会会員。

バロックトランペット
松野 美樹
1989年東京芸術大学を卒業。以来、フリーのトランペット奏者として演奏活動をする。特にバロック音楽の分野におきまけるビュアやかな音色と色彩感のある音楽性で、ピッコロトランペット奏者、バロックトランペット奏者のソリスト、及び客演一奏者(バツハ/ヘンデル等の作曲家を中心とした作品)として国内外、各地にて高い評価を受ける。トランペットを北村源三、田中昭、両氏に師事。小林道夫氏よりバロック音楽の薫陶を受ける。

サクバット
小林 明
名古屋芸術大学卒業、トロンボーンを早川秀一、箱山芳樹の両氏に、サクバット(バロック・トロンボーン)を藤本勇二氏にそれぞれ師事する。演出芳通氏に古楽奏法の指導を受ける。古楽アンサンブル(アントネッロ)と共演し、コンサート、レコーディングを行う。新旧の楽器の研鑽を積み、多彩なジャンルで演奏活動を行う。(ジャズ/ウィンド・アンサンブル)「ララルス金管5重奏団」(バルナツストロンボーンアンサンブル)バストロンボーン奏者。古楽アンサンブル(ブルーライン)バス・サクバット奏者。

サクバット
角田 正大
名古屋芸術大学卒業。トロンボーンを早川秀一、ギ・デスタンク、山口修生、サクバットを藤本勇二、古楽奏法を演出芳通氏の各氏に師事。大学在学中より、プロ団体での客演で研鑽を積み。1992年(ブルーライン)を結成。FM HARO(浜松市)、岐阜放送(岐阜市)などでライブが放送される。1994年よりブルーラインの活動に、サクバットアンサンブルを取り入れる。2000年「アントネッロ」を企画。2001年より自主公演「ブルーライン・ファイチャリング演出芳通」の企画、編曲を担当する。

サクバット
角田 実花
名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。トロンボーンを藤澤伸行、早川秀一、サクバットを藤本勇二の各氏に師事。古楽アンサンブルを竹本義明氏に師事。第二回コンセルト・ミニナーに参加し、演出芳通氏、ウィリアム・ダンゴフ氏に古楽演奏法の指導を受ける。古楽アンサンブル(ブルーライン)テナー・サクバット奏者。

ヴィオラ・ダガバ/バロックチェロ
頼田 麗
相模大学音楽学部卒業。チェロを日比野忠孝、斎藤建貴の各氏に師事。ヴィオラ・ダガバ(及び室内楽を平尾雅子氏に師事。2001年ローター財団の国際親善奨学生としてドイツへ留学。その後スイスのルガーノ・コンセルト・リオーにてV.キエリ氏に師事。2002年よりバーゼル・スコラ・カントルムにてP.バントルフォ氏のもとで研鑽を積み2006年ディプロムコンサートを行い卒業。2007年ドイツの第4回レマンコンクールにて「バーンライター賞」を受賞。2008年兵庫県知事グランプリ賞を受賞。

バロックチェロ
小林 玉実
名古屋芸術大学音楽学部演奏学科在学中。同大学主催「室内楽の夕べ」コンチエットの夕べ」等多数出演。これまでに、チェロを羽川貞介、小笠原恭史、山本裕康の各氏に師事。また古楽アンサンブルを中川智之氏に師事。

コントラバス
長坂 裕美
名古屋芸術大学在学中。同大学主催であるコンチエットの夕べ、室内楽の夕べ、定期演奏会に出演。クラシックを星英樹、松山大樹、ジャズを金澤英明、名古屋一也、各氏に師事。

チェンバロ
杉浦 道子
鎌倉高校音楽科を卒業後渡欧。ルツェルン音楽院、ローザンヌ音楽院ピアノ科卒業後、J.マルビル女史との出会いにより、チェンバロ科に入学。ローザンヌ音楽院チェンバロ科を卒業後ルガノ音楽院でも学ぶ。カメラータ・ドゥ・ローザンヌのメンバーとしてヨーロッパ各地、アジアツアー等にも参加する。ヴェルビエ・フェスティバル室内オーケストラ等、通奏低音奏者としても活躍。演奏活動の傍らクラシック・シャンピニエにてピアノ講師を務める。2009年夏帰国。

チェンバロ/オルガン
戸崎 廣乃
上野学園大学卒業。同大学専攻科修了。英国国立音楽大学、ケルン音楽大学卒業。国家演奏家資格を取得。チェンバロを渡邊順生、K.ハウグマン、S.セッパの各氏に師事。日本各地でのソロリサイタルに加え、御前演奏会(赤坂御所)も出演。『バツハ/コレギエロ/ジャズ』に共演。ソロ「アルマンド」リリース。国内外において広く活躍。上野学園大学、名古屋芸術大学講師。『平成21年度静岡市芸術文化奨励賞』受賞。

総司会 細川和子
映像美術 小柴信之
舞台監督 安達正浩(クラヴサン工房アダチ)

●東海バロックプロジェクト●
東海地域のバロック音楽演奏家が、共に、今後のバロック音楽発展のために尽力することを掲げるプロジェクトです。『ピリオド楽器によるプロの室内オーケストラ及び声楽家集団』として活動していけるよう、その土台作り挑戦しています。

代表 鈴木美香
事務局 加藤佳代子

長久手町文化の家

〒480-1166
愛知県愛知郡長久手町野田農201番地
TEL 0561-61-3411

- 地下鉄東山線藤が丘駅下車、「東部丘線(リニモ)」はなみずき通駅下車、徒歩7分
- 地下鉄東山線藤が丘駅から車で5分
- 地下鉄東山線藤が丘駅下車、名鉄バス5番乗り場、長久手郵便局下車、徒歩8分
- 名鉄バスセンターから名鉄バス、長久手車庫行、西島下車徒歩5分
- 東名高速道路名古屋インターから車で10分

*URLをご参照ください。

<http://www.town.nagakute.aichi.jp/bunka/bunka/bunka/index-j.html>

